

葦崎の

夏

なつを

楽しもう!



※当日の会場付近は、大変混雑します。お車でのご越しの方は、乗り合わせもしくは、「葦崎中央公園」と「葦崎市営総合運動場」からのシャトルバスをご利用ください。
 ※バスは、18:00～22:30の間、20～30分間隔で運行します。道路の状況により、時間が前後する場合があります。ご了承ください。





今年は花火 観に行こう!



夏の武田の里まつり「武田家累代戦没者供養会・花火大会」

ミュージカル花火～夜空を彩る華麗な音楽と光の世界～

8月16日(土)、葦崎夏の夜の風物詩「夏の武田の里まつり花火大会」を行います。今年は小林一三翁生誕135周年を記念して、宝塚歌劇団の代表曲「すみれの花咲くころ」やミュージカルのナンバーに乗せて、華麗に打ち上がる花火と音楽を楽しんでいただきます。

今年も先着30名で「灯籠流し」の一般参加者を募ります。ご家族や友人たちと一緒に楽しみください。

8月16日当日の日程(予定)(雨天時は翌日開催)

○盆踊り大会	18:00～19:10
○採火式	18:30
○たいまつ行列	18:50～19:20(大松明点火)
○武田の里供養会	19:20～19:55
○灯籠流し	19:35～19:55
○花火大会	20:00～20:45

メッセージ花火を打ち上げてみませんか?

あなたの花火に誕生祝い、結婚祝いなどのメッセージを添えて打ち上げてみませんか? メッセージは、当日花火打ち上げとともに、会場放送にてご紹介します。

■募集内容 1メッセージ30文字以内

◇メッセージ例

- ・「○○さん、お誕生日おめでとう。いつまでも元気でね。」
- ・「○月○日に、私たち結婚します。私たちの花火を見てください。」など

■募集数 10人 ■募集締め切り 8月8日(金) ■協賛金 1万円～(花火の内容により)

■お申し込み・お問い合わせ

武田の里まつり実行委員会 (市役所商工観光課内・内線229・230)

商工会の販売ブースも
会場に出店します!

Column

玉屋は上流で打ち上げて、その技を競い合っていたといいます。技術は玉屋の方が優れていて、人気も高かったようですが、「玉屋」はあるとき火事を起こしてしまい、代かぎり廃業となっていました。

それでも、玉屋の人氣は衰えず、その後も花火の時「たまや」の掛け声は続いてきました。今でもどちらかというと「たまや」の掛け声のほうが先に掛かっていますよね。それだけ、江戸庶民に愛されていたのでしょうか。

でも確かに夜空に上がる花火は、丸く花開くので「玉」屋のほうがイメージにあっているような気がします。夏の風物詩「花火大会」今年も楽しみですね。

花火の話

「たまや」「かぎや」

花火が上がるとどこからともなく、「たまや」とか「かぎや」とって掛け声がかかりますよね。

最近ではミュージカル花火がはやりでこの掛け声も少なくなっているのでしょうか?

そもそも、花火は日本には種子島への鉄砲伝来後伝わり、徳川家康が1613年に初めて花火を鑑賞したそうです。

その後花火は発展し1733年両国の大川(現代の隅田川です)で川開き花火大会が開催され、そこで活躍したのが日本橋の花火師「鍵屋(かぎや)」、その鍵屋から暖簾わけしたのが「玉屋(たまや)」なのだそうです。

この花火大会の際に鍵屋は両国橋の下流で、玉屋は上流で打ち上げて、その技を競い合っていたといいます。技術は玉屋の方が優れていて、人気も高かったようですが、「玉屋」はあるとき火事を起こしてしまい、代かぎり廃業となっていました。

それでも、玉屋の人氣は衰えず、その後も花火の時「たまや」の掛け声は続いてきました。今でもどちらかというと「たまや」の掛け声のほうが先に掛かっていますよね。それだけ、江戸庶民に愛されていたのでしょうか。

でも確かに夜空に上がる花火は、丸く花開くので「玉」屋のほうがイメージにあっているような気がします。夏の風物詩「花火大会」今年も楽しみですね。



地蔵ヶ岳のオベリスク

山へ行こう

Enjoy

鳳凰三山

(登山*ちょっと上級コース)

日本百名山の二つに数えられる鳳凰三山は、荊崎駅からバスかタクシードで青木鉦泉、または御座石温泉へ移動しそこから登ることが出来ます。

青木鉦泉のドンドコ沢ルートからは、南精進ヶ滝、鳳凰の滝、白糸の滝、五色ヶ滝などいくつもの滝が眺められ、美しい渓谷美を見ることが出来ます。

鳳凰山ってこんなところ

荊崎市の一番高い所はどこ?の問いかけに、鳳凰山(観音岳)と答えられる人は市内にどれだけのいるでしょうか。ちなみに標高2,841mまで知っている人は? この鳳凰山、市内で唯一の国立公園で、日本百名山・山梨百名山にも指定されています。国の天然記念物であるカモシカや雷鳥も生息し、夏には貴重な高山植物も咲き乱れ、地蔵ヶ岳のオベリスクなどの花崗岩の奇岩、白い砂、長い間の風雨による唐松のオブジェ...まさに雲上天上天然の日本庭園です。

この夏、ちょっと足を伸ばして、荊崎の大自然を自分の足で堪能してはいかが? 白鳳会 植松一好

甘利山

(ハイキングコース)

荊崎駅から山頂付近まで車道が整備され、手軽に楽しむことができます。ハイキングコースとして、市内外多くのの人々に親しまれています。

6月中旬から下旬のレンゲツツジが有名ですが、夏には県下でも珍しいヤナギランの群生など、貴重な山野草や花々をみることが出来ます。

駐車場から山頂まで20分程度です。ぜひ、自然に触れに出かけましょう。



ハイキング客で賑わう甘利山

川へ行こう

Enjoy



※遊漁料が必要です。詳しくは峡北漁協 ☎27-2580

釣り

釜無・塩川が流れる荊崎はアユ釣りのメッカであり、6月中旬に解禁されると多くの釣りが訪れます。今年は梅雨の影響で川がにがり流れも速い日が多かったため、釣果・釣りの成果はあまり上がっていないようですが、梅雨明け後に期待が高まっています。峡北漁協によりますと、アユだけでなく、ヤマメやイワナの稚魚も放流していて、こちらも順調に育っているとのこと。今年の夏休みは川へ釣りにいってみましょう!

大漁が期待できるかもしれませんよ。



みこしまつりinにらさき

祭

これぞ葦崎の夏
みこしまつりinにらさき

かわらべさんの愛称で知られる若宮八幡宮例大祭にあわせ「まあ、よつてけし夏まつり・みこしまつりinにらさき」を開催、各種イベントや参加みこしの熱気で、葦崎の夏を盛り上げます。

■日時

7月30日(水)夜祭り

※歩行者天国は18時～22時

■場所

若宮八幡神社・若宮通り・葦崎駅前旭町通り

■お問い合わせ

葦崎市商工会 ☎22-22204

祭

夏の夜空に
提灯を灯す
姥婆石さん提灯まつり

七里岩上から九頭竜堤防にかけて300個の提灯を吊り下げる風情あるおまつりです。ぜひ一度、見に行ってみませんか？

■日時

8月23日(土)18時～22時

■場所

上祖母石、九頭竜堤防周辺
※国道20号線沿い、桐沢橋より約500m上

■お問い合わせ

☎22-0907(秋山)

祭

今年15周年記念！
平成かかしカーニバル

昔からおなじみの「かかし」。政治や環境問題、教育、平和、未来の夢などをテーマに制作して展示します。ぜひお出かけ下さい。

8月17日まで展示かかし募集中！

■展示期間

8月24日(日)～9月15日(祝)

※8月31日(日)にはコンテスト表彰式と大祭典を開催

■場所

円野町JA梨北共選場付近の田園内

■お問い合わせ

☎27-2140(真壁)



平成かかしカーニバル

葦崎の夏はフルーツ三昧！

7月上旬から桃の出荷が始まり新府・大草の共選場ではお得なはねだし桃の直売もあって連日にぎわっています。(原則土曜はお休み)

8月上旬からはいよいよ穂坂のブドウが始めます。観光農園も多くありますね。あまり知られていませんが、上ノ山のつがるは日本で一番早く取れるリンゴとして、ほとんどが首都圏の贈答用です。

8月におすすめの品種は

もも・・・新府 浅間(あさま)・新府白桃
大草 浅間(あさま)・あかつき
ぶどう・・・穂坂 デラ(路地)・種無し巨峰
りんご・・・上ノ山 つがる姫

【JA梨北営農部にお聞きました】

☎22-1311(代) JA梨北本店



葦崎の夏といえば
やっぱり
フルーツでしょ！

